

全国協議会 ニュース

2010年10月1日発行 第220号

発行所
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者:中野勝博
http://www.marrow.or.jp/
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655

「輝け こののであい」 骨髄バンク20年目の同窓会 いつの日か、また

9月11日、福島県の裏磐梯猫魔ホテルを会場に、骨髄バンクを介して骨髄液のリレーを経験された患者さんとドナーさん、またそれを支えるボランティアの皆さんが総勢275名集いました。

ウエルカムコンサートでは長谷川ファミリーの楽器と声の優しい音色を楽しみ、いのちの講演会では大石邦子さんの「生き

ていること、そして生かされていること」の素晴らしいお話を聴き、メインの「めぐりあえたこと

にめぐりあえたこと」では、2度の移植を受けた患者さんが嬉し涙に言葉を詰まらせ、2度の提

供をされた5名のドナーさんが、事もなげにそして凛々しく感謝の気持ちを語られました。



心に響いた大石邦子さんの講演

めぐりあえたこと」にありがとうの集い開催にあたっては、何度も何度も実行委員会を開き全国からお越し頂く皆さんに楽しんでからおと準備を進めましたが、それでも詰めが甘く、至らなかった点もあったかと思



2回提供したドナーさん集合

今回の集いには、日頃から骨髄バンクのボランティア活動に関わっているわけではない患者さんやドナーさんも参加されて

いました。会場でみなぎっていたパワーに圧倒された方もいらつしやうでしたが、この

パワーが現在闘病されている患者さん一人ひとりに届いてほしいと切に願ひ、集いの参加者みなでその実現に向けて前進できたらしいなと思

自分とは、他者から見た他者です。他者から色んな見方をされることで自分に幅が生まれま

「輝け こののであい」と書かせて頂きました。皆さんが輝き、笑顔になれますように。

心からのご寄付に 感謝申し上げます

8月21日～9月20日

㈱タクトコーポレーション	現金	10,000円
エグゼキューブ㈱	現金	1,050円
板倉ライオンズクラブ	現金	10,000円
片岡演劇道場 旬玄海竜二	現金	55,600円
銀座吉水	現金	30,000円
山田 康博	現金	9,880円
田中 文枝	現金	30,000円
飯島 孝枝	現金	4,480円
匿名	現金	5,000円
●白血病患者支援基金		
さかえ薬局	現金	3,994円
会津テニス協会、ゼビオ㈱、丸善商事㈱	現金	50,000円
株式会社洋伸	現金	3,793円
めん処英喜屋本店	現金	2,027円
メディコ古川店	現金	6,779円
香西食糧柏台店	現金	6,747円
サービスステーション・ハウ	現金	943円
玉島魚市場(有)	現金	3,123円
相原部品㈱	現金	346円
磯屋食堂	現金	6,132円
㈱クスリのアオキ	現金	579,495円
骨髄バンク患者支援の会	現金	8,500円
居酒屋たけちゃん	現金	888円
●佐藤さち子患者支援基金		
OCTVチャリティーゴルフ大会	現金	36,390円
医療用コットンキャップの会	現金	30,000円
トリコゾエ	現金	10,000円

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク推進連絡協議会



ドナーさん勢揃い

◆野田十美子さん・鹿児島県
この度「協議会ニュース」に！と原稿依頼されて驚きました。いざ書こうとすると色々な事から次から次へと思い出されてとまどつてしまっています。

私は12年前に弟をドナーとして骨髄移植を受けた元患者です。ある年、体調不良が続く受診し



患者さんの思いを受けて熱唱する菊池章夫さん

参加した方々からメッセージを頂きましたので紹介します。

◆山崎晃子さん・茨城県
久しぶりに会う方も多く、懐かしかったです。

◆青砥安彦さん・福島県
「見えないあなたにありがとう」この歌は、骨髄移植をし健康体に戻った時に書いた詩が元

◆後藤敦志さん・東京都
ある朝、新聞の東海骨髄バンクを立ち上げた大谷貴子さんを

8月28日、銀座吉水にて、「第6回いのちを想う」1%の可能性にかける」と題し、NHKアナウンサー村上信夫さんが進

たいと思ひ、集いの参加者みなでその実現に向けて前進できたらしいなと思

親を観光旅行のつもりで同行させたのですが、今まで知らなかつた患者さんの様子を接することができ、両親とも何か感じるところがあったよう

母は大石氏の講演に「あんなに前向きに頑張っている人が居んだ」と感動してましたし、父は会津観光時の昼食時に同卓となつた患者さんに移植前の写真

◆新美浩一さん・愛知県
骨髄提供するような「親不孝」を払拭する意味も含めて、「骨髄バンク20年目の同窓会」に両

◆後藤敦志さん・東京都
ある朝、新聞の東海骨髄バンクを立ち上げた大谷貴子さんを紹介する新聞記事に感銘を受け、

◆野田十美子さん・鹿児島県
この度「協議会ニュース」に！と原稿依頼されて驚きました。いざ書こうとすると色々な事から次から次へと思い出されてとまどつてしまっています。

◆新美浩一さん・愛知県
骨髄提供するような「親不孝」を払拭する意味も含めて、「骨髄バンク20年目の同窓会」に両

今年同窓会に参加し、今自分が幸せに生活出来る事に改めて感謝しました。ドナーさんはもちろん提供を許して下さいましたご家族の方、骨髄バンクの関係者の方々がありがとうございます。

◆後藤敦志さん・東京都
ある朝、新聞の東海骨髄バンクを立ち上げた大谷貴子さんを紹介する新聞記事に感銘を受け、

◆野田十美子さん・鹿児島県
この度「協議会ニュース」に！と原稿依頼されて驚きました。いざ書こうとすると色々な事から次から次へと思い出されてとまどつてしまっています。

◆新美浩一さん・愛知県
骨髄提供するような「親不孝」を払拭する意味も含めて、「骨髄バンク20年目の同窓会」に両

◆後藤敦志さん・東京都
ある朝、新聞の東海骨髄バンクを立ち上げた大谷貴子さんを紹介する新聞記事に感銘を受け、

◆野田十美子さん・鹿児島県
この度「協議会ニュース」に！と原稿依頼されて驚きました。いざ書こうとすると色々な事から次から次へと思い出されてとまどつてしまっています。

今年同窓会に参加し、今自分が幸せに生活出来る事に改めて感謝しました。ドナーさんはもちろん提供を許して下さいましたご家族の方、骨髄バンクの関係者の方々がありがとうございます。

◆後藤敦志さん・東京都
ある朝、新聞の東海骨髄バンクを立ち上げた大谷貴子さんを紹介する新聞記事に感銘を受け、

◆野田十美子さん・鹿児島県
この度「協議会ニュース」に！と原稿依頼されて驚きました。いざ書こうとすると色々な事から次から次へと思い出されてとまどつてしまっています。

◆新美浩一さん・愛知県
骨髄提供するような「親不孝」を払拭する意味も含めて、「骨髄バンク20年目の同窓会」に両

◆後藤敦志さん・東京都
ある朝、新聞の東海骨髄バンクを立ち上げた大谷貴子さんを紹介する新聞記事に感銘を受け、

◆野田十美子さん・鹿児島県
この度「協議会ニュース」に！と原稿依頼されて驚きました。いざ書こうとすると色々な事から次から次へと思い出されてとまどつてしまっています。



夫婦仲は子ども円満! 元気になった患者さんカップル



笑顔がいっぱい! 患者さんのテーブルです

たところ、医師に「あと1ヶ月遅かったら命はなかった」と言われたのです。

◆新美浩一さん・愛知県
骨髄提供するような「親不孝」を払拭する意味も含めて、「骨髄バンク20年目の同窓会」に両

大谷会長 走る!

◆新美浩一さん・愛知県
骨髄提供するような「親不孝」を払拭する意味も含めて、「骨髄バンク20年目の同窓会」に両

命をつなぐチームプレー 地区普及広報委員研修会と全国大会を開催

真響梯での「骨髄バンク20年目の同窓会」翌日の9月12日、新潟県新潟市において地区普及広報委員研修会と財団主催の骨髄バンク推進全国大会が開催されました。

午前中に開かれた地区普及広報委員研修会は、非血縁者間PBSCT(末梢血幹細胞移植)の導入にかかわる説明を主に行われました。造血細胞移植学会による血縁者間のPBSCTドナーの追跡調査によってリスクは骨髄移植と同等と認められた結果を踏まえ、今回、非血縁者間の実施になりますが、アフターフォローが5年間となることに對しての団体保険の問題など、周辺事項に整理すべき課題が残されている印象を受けました。

各バンクの厳しい財政状況が課題 2010神戸発 さい帯血バンク推進全国大会

9月18日、神戸ポートピアホテルにて、日本さい帯血バンクネットワークの年次大会が開かれ、参加して参りました。

3月下旬、宮城さい帯血バンクの経営危機がマスコミに大



き取り上げられました。大会第2部では、「さい帯血バンクの危機を乗り越える」と題して、真正面からこの問題について取り上げられ、前半では宮城さい帯血バンクと将来構想検討会からの経営状況報告が、後半は日本赤十字社も交えてのパネルディスカッションが行われました。



さい帯血移植は移植医療において需要が増大、バンク事業としては拡大の方向にもかかわらず、11あるバンクはすべて赤字運営のこと。バンクの収入は主に国庫補助金と医療保険収入で成り立っており、補助金は採取保存数と公開数によって決まるそうです。また移植が行われ



ユニフォーム姿で朗読してくれた育木君

た時に得られる保険収入は管理料として17万5千円が移植病院からの返金によって得られることになり、骨髄バンクの45万円に比べたらかなり低額です。よってこれだけでは運営できず、経営母体となる血液センターや大病院が赤字補填をしているし、NPOが運営するバンクは寄附金に依存せざるを得ず、このままでは他のバンクもいつ宮城のような経営危機に陥ってもおかしくない状況のようです。

安全性確保と安定供給のためには健全な経営が必要であり、当面の対応としては、採取施設の拡充策と共に、今は全てのバンクで行っている調整保存業務

各地の あなたより

を業務提携により集約することなどが提案されていきました。また大きな見地としては、法整備による財政基盤の確立であり、そのためには更なる社会の理解や評価が必要になります。

当初、共存共栄と切磋琢磨に努めながら、より良い骨髄バンクを願って複数のバンクが誕生しましたが、10年が経過し、業務提携や統合など、あらたな展開が示唆された大会だったように感じました。(黒川)

法の実演・各々の団体から出題されるクイズ大会なども行われ、日頃別々に活動している団体が集まることにより人の輪が拡がり、骨髄バンクのブースにも気軽に立寄って話を聞いて下さったり、それぞれの団体同士で情報交換し合うなど、誰かを「支え合う」きっかけになる素晴らしいイベントとなりました。(本間)

神奈川 第2の我が家 「かもめのいえ」

「かもめのいえ」は、慢性疾患児の治療のために、全国から来られる患者さんと家族の滞在施設として、国の補助を得て東海大学病院の敷地内に建てられました。

今年で10周年を迎え、9月4日に伊勢原市文化会館小ホールにおいて記念式典を開催しました。

式典では、関係者の挨拶に続き、開設以来10年間の活動や記念事業として伊勢原市内4中学



地域と共にいのちを支えた10年の歩み

神戸 高性能空気清浄機も 設置提供 神戸希望の家

NPO法人さい帯血国際患者支援の会はNWの年次大会でも、患者側の立場でピンパシと各バンクへの意見を述べられていた有田美智世さんが代表を務める会です。患者支援活動の一環として、無菌室仕様の高性能空気清浄機「クリーンパーテーション」の貸出や、患者さんやご家族が安価に宿泊できる施設を提供する事業を行っています。

今回、NW年次大会参加のために宿泊した「クオリティホテル神戸」の1室も、「神戸希望の家」として患者さん方に貸出し、お部屋に伺いました。

広々としたツインルームの1室は、中央カーテン前に「クリーンパーテーション」が設置され、トイレとバスも別でした。しかもバスは足を伸ばして湯船につかれるサイズです。患者さんは1人1泊千円で泊まることができ、差額は支援の会が負担するそうです。

「折角バンクを介して移植を終えても、感染症に苦しむ患者さんをどれだけ辛い思いで見送るか。治療を受ける患者さん方に安価でかつ安心できる空間を提供したかった」という有田さんの思いを強く感じました。希望の家は神戸の他、東京に2カ所あるとのことでした。(黒川)



骨髄バンクの最新情報をお知らせする

(財団マンスリーJMDP(9月15日発行)より抜粋)

骨髄バンク NOW

●非血縁者間末梢血幹細胞移植の導入について
財団では、本年10月から非血縁者間末梢血幹細胞移植の導入を予定しています。
導入当初は、拙速な実施を避け安全かつ確実な導入を図るべく施設調査を行い、基準に適合する施設において、かつ限定したドナーについて実施していきます。
すでに財団は、全国の骨髄採取・移植認定施設の医師に対して末梢血幹細胞採取・移植施設認定に関する申請書類を送付しています。既にドナー登録をされている方へは、本年中旬以降、申請があった施設から順次行い、患者登録およびドナーの方へのコーディネートは10月から開始します。その後も順次、認定施設を拡大していきます。
導入当初対象となる患者さんは、末梢血幹細胞移植認定施設で移植予定であること、また対象となるドナーの方は、①骨髄の提供履歴があること、②HLAが遺伝子レベルで8/8一致していること、③末梢血幹細胞採取施設に通院可能なこと、を条件としています。
導入当初対象となる患者さんは、末梢血幹細胞移植認定施設で移植予定であること、また対象となるドナーの方は、①骨髄の提供履歴があること、②HLAが遺伝子レベルで8/8一致していること、③末梢血幹細胞採取施設に通院可能なこと、を条件としています。

●HLA照合サービスが新しくなります
財団ホームページに掲載しているHLA照合サービスは、患者さんにドナーの方とのHLA適合状況(ドナー候補者の有無や人数)を検索することを可能にするサービスです。この度、日本赤十字社において新たにシステム開発され、9月21日から、より詳細で正確な情報をご覧いただけるようになります。以下は主な改善点です。
○これまで抗原型適合者数のみ検索可能でしたが、新しい検索サービスではDNA型別の適合者数も表示されます。
○これまで登録されている全てのドナーさんを検索対象としておりましたが、新しい検索サービスでは登録を保留されている方や他の患者さんとコーディネート中のドナーさんは検索対象としないため、患者さんにとってより正確な状況把握が可能になります。詳しい利用方法はホームページに掲載されますのでご覧ください。
●10月は「骨髄バンク推進月間」
10月は「骨髄バンク推進月間」です。骨髄移植を待つ患者さんのために、一人でも多くの方にドナー登録をしていただけるよう、全国各地でドナー登録会やキャンペーン事業が行われます。一部をご紹介します。
■テレビ&ラジオ番組で骨髄バンクを紹介
①「中山秀征のJAPAN RHYTHM〜ジャパリズム〜」:東京FM(10月15日、16:30~16:55)他15局ネットで放送予定。

②「武田鉄也の週刊鉄学」:CS朝日ニュースター(10月17日、11:00~11:55)
③「生きるを伝える」:TV東京(放送日未定、20:54~20:58)
■ライオンズデー骨髄バンク推進イベント
骨髄バンクPRイベントと献血併行型ドナー登録会を実施します
開催日:10月3日(日)、会場:新宿アルタ前ステージ
■骨髄バンクチャリティ「第42回オープントーナメント全日本空手道選手権大会」
試合会場でCM映像放映、ポスター展示を行います
開催日:10月30日(土)・31日(日)、会場:東京体育館(千駄ヶ谷)
◆日本骨髄バンクの現状(平成22年8月末現在)
7月 8月 現在数 累計数
ドナー登録者数 3,014 3,297 366,824 474,253
患者登録者数 235 227 2,760 31,003
骨髄移植例数 115 105 - 12,102
20歳未満ドナー登録者 - 120 13,198*1 -
51歳以上ドナー 229*2 117*3 19,585*4 -
■8月の区分別ドナー登録者数:献血ルーム/984人、献血併行型集団登録会/2,223人、集団登録会/9人、その他/81人
注)数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。
*1)17年3月~ *2)51歳以上ドナーの延長数 *3)51歳以上ドナーの新規登録数 *4)17年9月~